

書式第4号（農用地利用計画変更希望申出書）

農用地利用計画変更希望申出書

（農用地区域解除・編入・用途区分変更）

（注）該当するものを○で囲むこと

令和〇〇年△△月××日

（あて先）京田辺市長

申出者（所有者）京田辺市〇〇〇

京田辺 太郎

自署でない場合は押印

下記のとおり農用地利用計画の変更を希望します。

記

1 申出者の住所及び職業等

住 所	職 業	備 考
京田辺市田辺■■番地	農業	

2 農用地利用計画変更を必要とする土地

土地の所在	地目			用途区分	筆面積 (m ²)	変更を希望する面積 (m ²)	備 考
	地番	台帳	現況				
京田辺市田辺	999	田	田	農地 (田)	888	150	農業用 施設用地

用途区分変更の場合

○農業振興地域の整備に関する法律に基づく、京都府の許可が必要となる場合（※）がありますので、京田辺市農政課にご相談ください。

※建築物その他の工作物の新築・改築・増築（その床面積の合計又は建築面積が90m²を超えるもの）、土地の形質変更等

（注）用
3 農用地
○農地法に基づく手続きが必要となる場合がありますので、京田辺市農業委員会にご相談ください。

（1）申出

（老朽化／公共事業に伴う移転／作付け面積の拡充／災害・・・など）による、

農業用倉庫の建設

(2) 転用目的がある場合の施設等の内容

ア 転用事業計画者名（氏名・住所・職業等）

京田辺市田辺80番地

京田辺 太郎 農業従事

イ 転用目的

農業用倉庫の建設

ウ 施設等事業実施内容

軽量鉄骨造 ストレート葺 平屋建 1棟

床面積80m²（90m²を超えるものは、農業振興地域の整備に関する法律

第15条の2第1項により、京都府への許可申請が必要です。）

(注) 建築を伴うものは、その施設等の名称・施設等の数（棟数）・建築（築造）面積等を、用地の造成等はその具体的工事内容を記入すること。

エ 着工時期

許可後・・・農業委員会総会の時期などが分かれば、具体的に記入。

オ 周囲農地及び水路等土地改良施設に対する被害防除

隣接する側溝へ接続・・・などを記入。

(注) 主に盛土による土砂流出対策、排水の処理方法等に係る現時点の計画を記入すること。

(3) 当該地を選定した理由（編入の場合は記載不要）

（2方面が／〇m幅員の・・・など）道路に面し、搬入・搬出が容易

電気設備がある、排水路がある・・・など

(注) 1 農用地区域解除の場合は、転用事業計画者が転用目的の事業を実施するに当たり、農用地区域内の土地を選定せざるを得ない理由または農用地区域外で用地選定できない理由に触れること。

なお、規模についてもその必要性を記入すること。

2 用途区分変更の場合は、当該地を選定した理由を記入すること。

4 当該地に係る利害関係者

共有者や小作権、地役権などの権利設定がある場合記入。

(注) 氏名、住所、権利の種類及び同意状況等

5 添付書類

(1) 位置図

(2) 当該地及びその周辺の概況図

(3) 施設等の配置図

(4) 土地の登記簿謄本及び公図（地籍図）（写し可）

(5) 建物の計画平面図、立面図

(6) 承諾届（別紙に地区役員等の署名を得ること。）

令和〇〇年△△月××日

(あて先) 京田辺市長

届出者住所 京田辺市田辺 80 番地

氏名 京田辺 太郎

承 諾 書 届

私は、京田辺市 田辺 999 番地を下記理由により京田辺市農業振興地域整備計画農用地から用途変更致したく、地区役員及び関係団体役員の承諾を得ましたのでお届けします。

記

変更理由

農業用倉庫の建設

農業委員

区長

農家組合長

必ず署名・押印が必要です。それぞれの役員の連絡先等が不明の場合はお問い合わせください。

(以下該当農地のみ)

綴喜西部土地改良区理事

普賢寺土地改良区理事

申請地が改良区域内の場合のみ必要となります。